

罪を犯した高齢者・障がい者の「入口支援」を考える研修会

【開催要項】

1 趣 旨

罪を犯した高齢者・障がい者の中には、必要な福祉的支援に結びつくことができず生きづらさを抱えた人達、疾病や障がいの十分な理解がされないまま罪に問われる人達、その環境から逃れることができず何度も罪を繰り返す人達等、このような人達が少なからずおり、司法と福祉が連携し刑事司法の入口の段階で支援を行ういわゆる「入口支援」が重要視されている。

本研修会は、「入口支援」について理解を深めるとともに、実践や連携のイメージを共有し今後の実践に活かす機会とする。

2 共 催

釧路弁護士会
公益社団法人北海道社会福祉士会十勝地区支部

3 日 時

令和元年10月26日(土) 13時00分～16時30分(受付:12時30分～)

4 会 場

帯広市保健福祉センター 2階 多目的ホール(帯広市東8条南13丁目1番地)

5 内 容

1) 基調講演 「入口支援...犯罪にでた障害者・高齢者をどう支援するべきか？」

どう医療・福祉・学校・弁護士は連携をするべきか...

講 師 西村 武彦 弁護士

ルピナス法律事務所：札幌弁護士会所属
司法ソーシャルワーカー
NPO法人ふくろう後見センター理事長
北海道障害者人権センター事務局長

2) 実践発表

事例1 「高齢累犯者の入口支援の実践事例」

富田 佳佑 弁護士 (りんどう法律事務所：旭川弁護士会所属)

今井 敦 社会福祉士 (社福)旭川三和会 特別養護老人ホーム緑が丘あさひ園
：北海道社会福祉士会 道北地区支部所属

事例2 「発達障がいを抱えた被告人への弁護活動の事例」

杉臣 幸恵 弁護士 (本別ひまわり基金法律事務所：釧路弁護士会所属)

事例3 「窃盗症に罹患した被告人の入口支援の実践事例」

鈴木 茂雄 弁護士 (鈴木茂雄法律事務所：釧路弁護士会所属)

山口 芳伸 社会福祉士 (社福)慧誠会 帯広市自立相談支援センターふらっと
：北海道社会福祉士会 十勝地区支部所属

3) パネルディスカッション 「司法と福祉の連携を考える」

6 参 集

司法関係専門職、福祉関係専門職

7 参加費

無料

8 申込み

別紙参加申込書に必要事項を記入の上、メールまたはFAXにて申込みください。

申込み締切 令和元年10月18日(金)

申込み先 公益社団法人北海道社会福祉士会十勝地区支部

E-mail tokachicsw@freeml.com

※迷惑メールとの判別のため、メールタイトルに「入口支援研修会」と明記ください。

※メール送信後、「承認が必要」との返信メールが自動的に送信されますが、申込みの受付は完了しております。

FAX 0155-67-6332 (みやざわ社会福祉士・行政書士事務所内)

9 問合せ先

北海道社会福祉士会十勝地区支部 司法連携部会 長村 麻子

(職場) 十勝障がい者総合相談支援センター 電話

0155-28-7599

※ 研修会終了後、懇親会を行います。詳細は研修当日お伝えします。

(場所は帯広市内、会費は4,000円程度を予定。)

公社) 北海道社会福祉士会 十勝地区支部 行き
FAX 0155-67-6332 (みやざわ社会福祉士・行政書士事務所内)

罪を犯した高齢者・障がい者の「入口支援」を考える研修会
(令和元年10月26日(土) 開催)

参加申込書

(フリガナ) 氏名	所属	職種	懇親会
		<input type="checkbox"/> 社会福祉士 <input type="checkbox"/> 弁護士 <input type="checkbox"/> その他 ()	<input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加
		<input type="checkbox"/> 社会福祉士 <input type="checkbox"/> 弁護士 <input type="checkbox"/> その他 ()	<input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加
		<input type="checkbox"/> 社会福祉士 <input type="checkbox"/> 弁護士 <input type="checkbox"/> その他 ()	<input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加

連絡先	(電話番号)
	(メールアドレス)

申込締切 令和元年10月18日(金)